



# IWATA CITY

*Recruiting Information 2022*

## お問い合わせはこちら

磐田市 総務部 職員課 人事研修グループ  
〒438-8650 静岡県磐田市国府台3番地1  
TEL:0538-37-4807 FAX:0538-37-4829  
E-mail/saiyo@city.iwata.lg.jp  
ホームページ/<https://www.city.iwata.shizuoka.jp/>

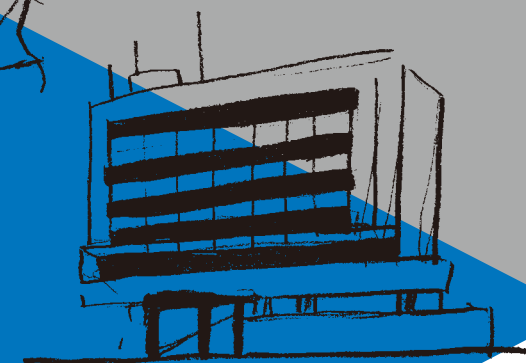
Facebook



Twitter



Instagram





# 「たくさんの元気と笑顔があふれるまち磐田」

～今までも、これからも ずっと磐田～」を 目指して



## 磐田市長より

*A Message from the Mayor*

磐田市では、日本一の職員集団を目指しながら全力で、次時代の基礎創りに挑戦しており、常に市民目線で考え行動することができる自立型の職員や若者らしい斬新な発想が出来る職員を本気で求めています。

そんな磐田市で働くことを希望してくださった皆さんには、フットワークの軽さや情熱に期待しています。

これからの磐田市を「たくさんの元気と笑顔があふれるまち、安心できるまち、人が集まるまち」にしていくために、市役所を判断する場所から相談できる場所にしていくことが必要だと考えています。これからの磐田市を背負っていく皆さんとともに、市民や民間の声を聴く最も重要な場所にしていきましょう。

子供から高齢者まで、全世代の市民の皆様との対話を大切にしています。よりワクワクし、人がより集っている未来の磐田市をイメージして全市民、全職員の理想を叶えられるよう、ともに磐田市を創っていきましょう。





CONTENTS



- P2 職員紹介
- P6 若手職員紹介
- P7 子育て職員紹介
- P8 技術職員紹介
- P9 管理職紹介
- P10 若手職員アンケート
- P11 採用情報

当パンフレットに記載されている内容は令和4年1月現在のものです。





## 職員紹介

### Q1 現在の業務

転入・転出・転居といった住民異動等の手続きや、印鑑登録、福祉に係る業務を行っています。

最近、マイナンバーカードの更新や暗証番号ロック解除等も行っていきます。

市民課の業務は、市民と一番接する機会が多いため、親切丁寧な窓口対応を心掛けています。

### Q2 志望動機

磐田市を「ずっと暮らしたいまち」にしたいと思い、志望しました。

地元のイベントにボランティアとして参加した際、市民の方々の温かさを感じました。一方で、若者世代の参加が少ないと感じました。そういった課題を職員となって改善し、磐田市を住みやすいまちにしていきたいです。

### Q3 私の良さ

私の良さは一人ひとりにあった臨機応変な対応ができることです。

私は高卒採用ですが、様々な年代の方が訪れる窓口で、どの世代の方ともその人に合わせた対応ができます。

また、職場の先輩方とも気さくに話すことができます。



山田 和希  
YAMADA Kazuki

磐田市出身  
総務部市民課窓口グループ福祉担当

2020年 入庁 市民課



## 市民課

### Q1 現在の業務

主な業務は家屋評価です。新增築家屋へ行き、天井・壁・床の仕上げや建具の大きさ、設備の数を確認する家屋調査を行っています。この調査をもとに固定資産税を算出しています。

市民の方々とたくさん関わることができ、課税に関する質問を自分の説明によって理解していただけることにとてもやりがいを感じます。

### Q2 志望動機

生まれ育った大好きな磐田市で働きたかったことが一番の大きな理由です。

磐田市で過ごし地域の方々の温かさに触れることで、磐田市が大好きになりました。大好きな磐田市のために、私の人を笑顔にさせることが好きな性格によって、地域の方々に少しでも笑顔にすることができたらと思っています。

また、少しでも長く磐田市に貢献したいと思い、高校卒業での入庁を決めました。

### Q3 私の良さ

私の良さは人の意見を素直に受け止まれることです。

入庁当初、電話対応が上手くできず電話を取ることが怖くなっていた時がありました。

しかし、先輩からのアドバイスを素直に受け止め実践したことで、電話対応への苦手意識を克服し、自信を持って対応することができました。



辻 真衣李  
TSUJI Mairi

磐田市出身  
企画部市税課家屋グループ

2020年 入庁 市税課



## 市税課

### Q1 現在の業務

ららぽーと磐田にある磐田市情報館の運営とシティプロモーションに関する業務を行っています。

イベントがあれば取材に行ったり、毎月の広報わたの作成をしたりしています。

広報わたの編集は、課全員で協力して行っています。

### Q2 私の良さ

市外出身だからこそ「磐田の良さ」に気づける部分があるのではないかと思います。外から見る「磐田市」と内から見る「磐田市」では、感じる魅力に違いもあるので、「市外の感覚」と「磐田への愛着」を持ち続けたいと思います。

### Q3 職場の雰囲気

自分の課はさまざまな情報が集まる部署のため、他の課よりも皆が自由に意見を言い合える環境ができています。

市民との対話はもちろんですが、職場内でも年代や環境の違う職員と話すことによって気づくこと、得られることが多いです。



阿部 みづき  
ABE Mizuki

浜松市出身  
企画部広報広聴・シティプロモーション課  
シティプロモーション推進グループ

2003年 入庁 旧豊岡村役場  
2018年 広報広聴・シティプロモーション課



## 広報広聴・ シティプロモーション課



## 地域づくり応援課



川瀬 佳乃  
KAWASE Yoshino

磐田市出身  
自治市民部地域づくり応援課  
交通安全・交通政策グループ

2018年 入庁 地域づくり応援課

### Q1 現在の業務

自治会の活動支援や防犯・交通安全啓発活動、成人式開催事業を行っています。

交通安全啓発活動では、高齢者向けの交通安全教室の開催や中学生に対する自転車マナーの指導を行っています。

また、磐田警察署、自治会、地域づくり協議会等と連携を図り、市内の事件や事故の防止に努めています。

### Q2 私の良さ

私の良さはコミュニケーション能力が高いところです。

日々の業務は、地域の方々と意見を交わし協力していただきながら進めるものが多いので、日頃のコミュニケーションのなかで信頼関係を構築することが大切です。

### Q3 職場の雰囲気

私が所属する地域づくり応援課は、地域の方々と直接関わる機会が多い職場です。入庁当初は、窓口対応や文書の取扱いなど不安なことが多かったのですが、上司や先輩は私の立場に立ち、一緒に考えてくれました。

また同期はなんでも相談に乗ってくれるため安心して働くことができています。



## スポーツ振興課



落合 啓作  
OCHIAI Keisaku

磐田市出身  
自治市民部スポーツ振興課  
スポーツ推進グループ

2008年 小学校教諭として勤務  
2021年 人事交流として  
スポーツ振興課配属

### Q1 現在の業務

ジュビロ磐田ホームゲーム小学生一斉観戦事業やジュビロ磐田幼児合同スポーツ教室、市町対抗駅伝競走大会に関することを行っています。ジュビロ磐田やスポーツ協会、学校の先生、ボランティアの方々等、多くの方と関わり合いながらスポーツを盛り上げるために頑張っています。

### Q2 仕事のやりがい

実施したイベントに参加してくれた方々が、楽しんでくれたり参加して良かったと思ってもらえたりすると、準備から実施まで運営してよかったなと実感します。幅広い市民の方々がスポーツを楽しんでいる姿を見るのが、今の喜びです。

### Q3 うれしかったこと

ジュビロ磐田ホームゲーム小学生一斉観戦事業では、ジュビロ磐田のスタッフ・市職員・学校の先生方等の協力のもと、無事に成功できました。感染症対策に配慮しながらの運営は難しさもありましたが、参加者からは好意的な意見をたくさんいただき嬉しく思いました。



## 高齢者支援課



密岡 咲  
MITSUOKA Saki

磐田市出身  
健康福祉部高齢者支援課  
地域包括ケア推進グループ

2016年 入庁 経済観光課  
2019年 高齢者支援課

### Q1 現在の業務

一般介護予防事業として、いきいき百歳体操や高齢者サロンなど地域における介護予防活動の普及啓発や活動継続支援等、他部署や関係機関の協力をいただきながら実施しています。

### Q2 仕事のやりがい

常に学ぶ姿勢と疑問を持って業務に取り組むことを心掛けています。

初めての部署異動を経験し、分からない事が多くありましたが、自分で調べたり、周りの方に相談したりすることで、自分の考えを持って業務に取り組み、既存事業の見直しや新規事業の推進が可能になったと思います。

### Q3 働くことの魅力

担当業務の中には、「これが正解」というものがない場合も多く、アイデアを出す発想力や企画力が必要となるに難しさを感じることがあります。

しかし、正解がないからこそ、市民や関係機関、自分自身の思いが業務に反映されやすく、事業が形になった時、とてもやりがいを感じます。



## 職員紹介

### Q1 現在の業務

市民の健康を守るため、一人ひとりのライフステージに合った支援をしています。乳幼児教室や健診等、子どもの栄養支援をはじめ、成人に対して家庭訪問による栄養指導をしています。

その他、磐田市全体に食育を浸透させるために学校、企業等を通じた啓発活動も行っています。

### Q2 仕事のやりがい

赤ちゃんから高齢者まで幅広い年代の方々と触れ合えることが魅力です。相談後に、悩みが解決された表情をみると嬉しさとやりがいを感じます。

病気を未然に防ぐために保健師や歯科衛生士など他職種と連携し、多方面から健康課題の解決に取り組めるのも大きなやりがいや楽しさへとつながっています。

### Q3 プライベート

課内には子育て中の方が多く、お互いに予定を調整しながら休暇が取れるようにしています。

また、ワークライフバランスを大切に、仕事が定時に終わるようタイムマネジメントをすることで、子どもと向き合える時間を確保しています。



井加田 会衣子  
IKADA Eiko

浜松市出身  
健康福祉部健康増進課  
健康支援グループ

2014年 入庁 健康増進課



## 健康増進課

### Q1 現在の業務

市内企業等のお困りごとと解決として、販路開拓、事業連携や企業マッチングなどの企業支援が主な業務です。

新産業創出を軸に、健康ビジネス創出分野にて産学官連携に取り組んでいます。

また、次世代自動車分野として自動運転技術確立に向けた企業支援業務にも携わっています。

### Q2 私の良さ

私の良さは業務に対するスピード感と言語能力です。

私は中途採用者のため、現在の業務は企業対応が主ということもあり、民間企業で培った経験やスピード感などが活かしています。

また、学生時代の留学や前職での海外営業の経験を活かしてグローバルな視点で仕事に臨んでいます。

### Q3 大変だったこと

1年目は企業誘致、2年目は姉妹都市マウンテンビュー市との産業交流、3年目は新型コロナウイルス感染症にかかる経済対策対応を経て、現在は磐田市の新産業創出支援として産学官連携や経済産業省と連携したプロジェクト等を中心に行っています。

磐田市の産業活性に向けて、毎年新しいことへ挑戦でき、非常に大変である反面、とてもやりがいを感じます。



齋藤 研二  
SAITO Kenji

磐田市出身  
産業部産業政策課  
産業振興グループ

2018年 入庁 産業政策課



## 産業政策課

### Q1 現在の業務

河川の管理及び雨水の浸水対策を行っています。

主に河川や既設排水路の危険な箇所等の修繕や堆積した土砂のしゅんせつ等を実施し大規模な改修の場合、設計書を作成し工事としての発注業務も行います。

また新規の雨水排水ポンプ場の建設も行っています。

### Q2 磐田市の良さ

入庁する前は、県内の他自治体で働いていました。

しかし残業も多く、管理する書類も紙ベースが多いのが実情でした。その点磐田市は、業務が平準化されており、書類についても電子化が進んでいるため、書類管理がしやすいと感じています。

### Q3 転職理由と受験者へのメッセージ

縁があり、磐田市の方との結婚を機に転職しました。

磐田市の地域性は穏やかでとても仕事がしやすいです。大変なこともあります。求められる内容に対し、目に見える成果が地域に反映されることは、仕事の充実感に繋がります。

ぜひ一緒に仕事をしましょう!



渡邊 孝次  
WATANABE Koji

御殿場市出身  
建設部道路河川課  
河川グループ

2017年 入庁 道路河川課



## 道路河川課



## 環境課



青島 由佳  
AOSHIMA Yuka

磐田市出身  
環境水道部環境課  
生活環境グループ

2017年 入庁 農林水産課  
2020年 環境課

### Q1 現在の業務

墓地に関する各種手続きの受付や、市営墓地の使用料・管理料の収納が主な業務です。

そのほか、雑草繁茂や不法投棄等の相談にグループ員で協力し対応しています。悪戦苦闘することも多々ありますが、自分の良さを武器に日々の業務に取り組んでいます。

### Q2 志望動機

大学4年間を県外で過ごし、改めて磐田市の良さを実感したため、生まれ育った故郷を笑顔あふれるより良いまちにしたいと思い志望しました。

仕事を通して磐田市の発展に寄与するとともに、自分自身も成長していきたいという思いをもって業務に取り組んでいます。

### Q3 私の良さ

市役所には様々な背景や考えを持った方が来庁するため、相手の立場に立って考えることが大切になってきます。

相手の話を傾聴し思いを汲み取る力と、その思いに寄り添う姿勢が、市民の方からの信頼につながっていると思います。



## 上下水道工事課



松尾 聡幸  
MATSUO Toshiyuki

大阪府出身  
環境水道部上下水道工事課  
水道工事グループ

2017年 入庁 道路河川課  
2021年 上下水道工事課

### Q1 現在の業務

老朽化した水道管の更新工事を担当しています。漏水・濁水を防止するとともに、予想される大規模災害に対して強い施設を造り、安心かつ安全な良質の水道水を供給しています。

### Q2 プライベートの充実

前職が多忙で転職が多い職種のため、家族への負担が大きいと感じ、転職を決意しました。行政職では様々な分野の経験ができることも魅力の1つです。

出身地に関係なく歓迎され、業務をしやすい環境です。選択肢の1つとして考えてみてください。一緒に働けることを楽しみにしています。

### Q3 転職理由と受験者へのメッセージ

前職では、休暇が少なく残業が多いため、家族との時間が確保できませんでした。

現在は、基本的に土日祝が休みで、出産・育児に関する休暇制度も充実しているため、父親も育児に参加しやすい環境です。また、市のサッカー部に所属しており、仕事以外のつながりが多くプライベートも充実しています。



## 教育総務課



加藤 文隆  
KATO Fumitaka

磐田市出身  
教育部教育総務課  
学府一体校推進室

2005年 入庁 都市計画課  
2018年 教育総務課

### Q1 現在の業務

学府一体校整備事業を行っています。建築技師の経験を生かした校舎の設計や工事、学校備品の購入のほか、地域の方や保護者への説明会や検討会など、多岐に渡る業務に携わっています。

### Q2 仕事のやりがい

事業の規模が大きく業務内容も多岐に渡るため、大変だと感じることはありませんが、一方でやりがいを感じることもあります。学校が開校して子どもたちや地域の方々が利用している光景を見られた時は次の業務へのやる気につながります。

### Q3 転職理由と受験者へのメッセージ

建築技師としてこれまでの知識や経験が少しでも地域に活かせるのではないかと考えたことが転職した理由のひとつです。

受験される方は自分らしさを大切に頑張ってください。





## 未来を担う こどもたちのために

こども未来課では、主に妊婦さんや子育て中のお父さんお母さん、高校生年代までのこどものサポートを行っています。その中で、私は給付業務を担当しており、児童手当の給付業務やこども医療費助成業務を行っています。

磐田市に住む全てのこどもたちを対象に支給や助成を行っているため、事務処理に苦勞することもあります。これからの未来を担うこどもたちやお父さんお母さんをサポートすることができることに、とてもやりがいを感じています。



## 入庁当手を振り返って

先輩方に様々なことを教えてもらいました。特に心配りに関して見習うことが多かったです。お客様に対する心配りはもちろんですが、困っていれば部署を越えて優しく声をかけてくれ、一人で抱え込まないよう解決するまで相談にのっていただきました。いつか私もこういう職員になりたいと思い、日々努力しました。頼りになる上司や先輩に恵まれ、多くの失敗を経験しながら自分の成長に繋げられたと感じています。

## Staff Introduction

### 若手 職員紹介

## 市民の方々に寄り添える 職員に

市民のみなさんは、ひとりひとり様々な事情を持って窓口に来られ、誰一人として同じケースはありません。その中で、法令を守りつつ、申請や問い合わせに対して、市民の方に寄り添いながら、正確かつ迅速な対応ができる職員を目指しています。説明ひとつとっても、難しい専門用語は使わず、市民の方がわかりやすい言葉にして伝えることを意識しています。ひとつひとつの心がけにより市民の方と良い信頼関係を築くことができる職員になりたいと思っています。



鈴木 康介 SUZUKI Kosuke

こども部 こども未来課  
2019年度 入庁

## Staff Introduction

### 子育て 職員紹介

## 市民からも職員にも 信頼される行政職員に。

農業分野は未開拓な部分も多く存在するため、情報を素早くキャッチすることが大切だと感じています。お客様に寄り添い、傾聴することを常に心がけ、良き相談相手になれるよう日々努力しています。適度な緊張感を保ちながら、やるべきことを一つひとつ丁寧に、自分のペースで一步一步ステップアップしていきたいと思っています。



横井 智子 YOKOI Tomoko

産業部 農林水産課農林水産振興グループ  
1999年度 入庁

## 磐田市のために究極の サービスを

私は子どもの頃から人の役に立つことに喜びを感じており、将来人のために尽力できる仕事に就きたいと漠然と考えていました。そんな中、学生時代に「公務は究極のサービス業である」という言葉に出会いました。民間企業では企業の利益も考えてお客様と接することが多いと思いますが、市役所は市民の方のために全力を尽くす究極のサービス業という点が魅力だと感じ、市役所を志望しました。また、大学進学に伴い東京での一人暮らしを経験したことで、生まれ育った磐田市の居心地の良さや文化などバランスのとれた磐田市の風土の良さを実感し、磐田市の更なる魅力の創出・発信に貢献したいと思い、磐田市を選びました。

## 常に挑戦を支えてくれる 環境

新規採用職員として配属され、まだ右も左もわからない状態の私にトレーナーや上司をはじめ、多くの方々が優しく指導してくれました。職員としての基礎知識から担当業務の専門知識を教えていただいただけでなく、仕事に追われ余裕がなくなっている時にミスをしてしまい落ち込んだ際には優しい言葉をかけてもらい、精神面もサポートしていただきました。誰にでも気軽に質問や相談ができるため、安心して業務に取り組むことが磐田市の良いところだと思います。どんなことにも積極的に楽しく取り組むことができているのは、周りの方々の温かいサポートのおかげだと実感しています。

## 1 day 業務スケジュール

- 8:05 登庁  
少し早めに出勤し、すぐに仕事が始められるよう準備
- 8:15 ラジオ体操
- 8:20 朝礼
- 8:30 業務開始  
窓口対応・電話対応など
- 8:45 メールなどの確認
- 10:00 手当や助成金の支払処理
- 12:00 昼休憩
- 13:00 入力業務や打合せなど
- 15:00 各種通知の発送準備及び発送
- 17:15 業務時間終了(閉庁)
- 17:30 退庁  
身の回りの片付けをし退庁

## 生まれ育った町に貢献

磐田市は工業、農・水産業が均衡ある発展を遂げており、人の温かみを感じるこの町で安心した生活を送りたいと感じていました。そして、愛着があり、生まれ育った町で働きたいという想いから磐田市職員を志望しました。

最初の配属先は上下水道総務課で、主に料金関連事務を経験し、その後は福祉課など児童福祉に関わる業務や高齢者、障害者の相談支援業務を経験してきました。現在は、農林水産課で、担い手の確保や販路開拓など幅広い業務に携わっています。また企業や関係機関と協力し、農業現場での課題や連携のサポートを行っており、これまでとは異なる業務内容です。

人事異動により、まったく新しい業務分野で経験が積めることは大きな魅力だと実感しています。

## 自分なりの働き方

子育てをしながら働くための制度が充実しています。私も時短勤務を利用し、育児休業明け徐々に慣れていけるよう、上司や同僚にサポートしてもらいました。また、学校行事など子どものために勤務時間の調整が必要な場合でもその都度職場に相談し、柔軟に対応してもらっています。子どもとの時間を大切にしながら働きたい私にとって、ワーク・ライフ・バランスが整った職場です。最近では、男性職員も育児休暇を積極的に利用していると感じています。職場の理解や家族の協力により、仕事と子育てを両立できる今の環境はとても幸せだと感じています。

## 1 day 業務スケジュール

- 8:10 登庁
- 8:30 業務開始
- 8:40 メールなどの確認
- 9:00 業者打合せ
- 10:00 生産者訪問及び現地の確認
- 12:00 昼休憩
- 13:00 農業者研修の企画準備
- 15:00 記録記入などの事務作業
- 17:15 片付け・帰宅



## 技術職員紹介



**榊原 諒** SAKAKIBARA Ryo  
建設部建築住宅課  
営繕企画グループ  
2020年度 入庁

### 磐田市の街並みをつくる

私は中途採用で、前職は住宅関係の仕事をしていました。前職では住宅に特化した仕事のみでしたが、現在の業務では公共施設の新築・改修など、毎回建物が違い、その都度新しい経験ができます。私自身のものづくりが好きな気持ちを市の施設に活かすことができ、転職してよかったと感じています。

多くの方が利用する公共施設の設計は責任を感じますが、磐田市の街並みをついているのだと思うと、大変やりがいのある仕事です。

### 子育てするなら磐田市で

前職は転勤が多く、長女が生まれた時は、慣れない北海道の地でした。育児に協力してくれる両親は近くにおらず、仕事が多忙だったため、子育ては妻任せになってしまっており、私の帰宅後には娘は寝ていることがほとんどでした。転職後は、私も子育てに協力できるようになり、家族との時間が増えました。磐田市に来てからの休日は、「ひと・ほんの庭 にこっと」、午後にかぶと塚公園で遊ぶなど、子どもと利用できる施設が多く、子どもと一緒に充実した休日を過ごせるようになりました。

### 充実したサポート体制

市内の子育て支援拠点等の施設、子ども医療費の助成制度等のサービスを利用する側になることで、磐田市の良さを改めて感じました。また、職場では子どもを保育園に送ってから出勤することや、子どもとお風呂に入るために早く帰るなど、職場内の理解も得られやすいので、安心して仕事と子育ての両立ができています。こういった環境の良さも磐田市の魅力のひとつだと感じます。



### 1 day 業務スケジュール

- 8:05 保育園に子ども達を預け  
登庁
- 8:30 業務開始
- 8:40 メールなどの確認
- 9:30 空き家調査
- 12:00 昼休憩
- 13:00 業者打ち合わせ
- 15:00 窓口対応・電話対応
- 17:15 業務終了(閉庁)  
帰宅

## 管理職紹介



**牧野 ひろみ**  
Makino Hiromi  
産業部経済観光課 課長  
1991年度 入庁

### CAREER STEP



平成3年入庁  
市民課

平成17年副主任  
教育総務課

平成20年主任  
上下水道管理課

令和2課長  
平成30年主幹  
平成28年主査

経済観光課



### コロナ禍における事業展開

今までの人を集める観光事業とは大きく変わり、感染症の拡大で影響を受けた事業者の支援と消費喚起に繋がる経済対策を実施しています。また、中小企業の人材確保は今だからこそチャンスだと考えており、雇用に関わる支援にも重点を置いています。

今後はアフターコロナを見据え、磐田市のイメージキャラクター「しっぺい」と共に、磐田の魅力を市内外へ発信していきます。

多くの方に磐田市の魅力を伝え、来ていただく事で交流人口や関係人口を増やしていくことが狙いです。

### ワーク・ライフ・バランス

子育てと仕事の両立は、休暇制度や職場のサポートのおかげで乗り越えることができました。また、仕事の効率化を意識するきっかけにもなりました。仕事の代わりは誰にでもできますが、親の代わりはできません。職員には子育てを思い切り楽しんでほしいと考えています。

「牧野課長ができるなら自分もできるかも」と女性職員が更に上を目指すための姿となれるよう、仕事を楽しみながら家庭とのバランスを上手に取っていきたくと思っています。

そして、次の世代にもワーク・ライフ・バランスの考え方を良い方向へ伝えていきたいです。

### 入庁当時に振り返って

最初に配属されたのは市民課でした。4月当初の窓口はとても忙しく、先輩方がテキパキと仕事をこなす中で、何もできずにいる自分にもどかしい思いをしました。初めて聞く言葉の意味も分からず戸惑っている私に、先輩方が丁寧に教えてくれました。「分かるまで何回でも聞いてね」と言ってもらえたことで、分からないことをそのままにせず業務を遂行できました。また、業務以外のことも沢山教えてもらいました。

その後6つの部署に在籍しましたが、どの職場でも上司や部下を問わず「仲間」に助けられました。様々な仕事や人との出会いを通して成長できたと実感しています。

### 「誰のために、何のために」

「安心できるまち、人が集まるまち」にするため、市民や事業者の方々との現場の声を大切にしています。実際に現場へ赴き、会って話を聞いてみないと分からないことがあります。

私は人と接することが好きなので現場の声を聞きながら事業の検証や次に繋がる企画のヒントを探しています。また、「誰のために、何のために」を意識して、スピード感を持った判断を心掛けています。特にコロナ禍の今、期を逃さずに最善な判断をするため、部下の意見を聞き、上司にも相談し、組織として市民の方々や事業者支援に

繋がる事業に取り組んでいます。

更に、全ては仲間のおかげですから、職員に対して「ありがとう」と感謝の言葉を忘れないようにしています。

これからも笑顔を決やらず、明るく前向きな姿勢を心掛けていきます。

### 1 day 業務スケジュール

- 8:10 登庁
- 8:25 朝礼
- 8:30 業務開始  
メール、決裁確認など
- 9:00 関係課と打合せ
- 10:00 外部団体と打合せ
- 11:30 企業面会
- 12:00 昼休憩
- 13:00 メール、決裁確認
- 13:30 副市長と打合せ
- 14:00 企画案修正ミーティング
- 15:00 企業訪問
- 17:00 メール、決裁確認
- 17:30 片付け、帰宅



# 入庁1～3年目の職員にアンケート!

## 若手職員の声

磐田市の若手職員は自分のキャリアや働きやすさについてどう感じているのでしょうか。入庁1～3年目の職員50名にアンケートを実施しました。

### Q2 磐田市職員になって良かった

96%

様々な業務に携われるのも一つの魅力

地元で貢献できる一番の仕事

### Q3 仕事にやりがいを感じる

84%

市民から感謝の言葉をいただいた時

自分の仕事が住民サービスに反映され市民生活の向上に貢献できた時



### Q5 職場の雰囲気は良いと思う

94%

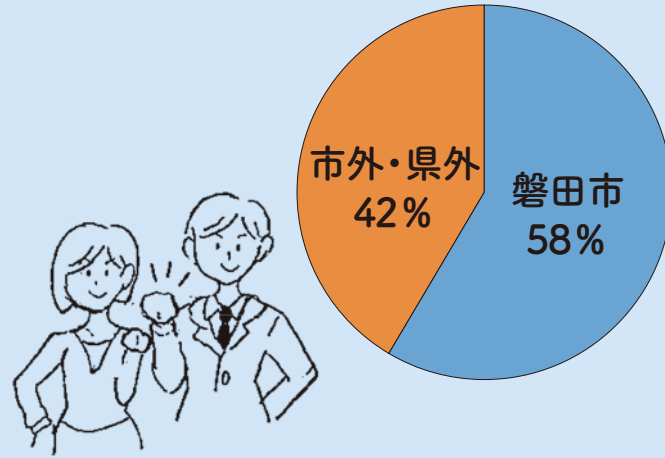
雰囲気が明るい

#### トレーナー制度

を採用しており声を掛けやすい

相談しやすい環境があると答えた方96%

### Q1 職員の出身地は



### Q4 休暇は取りやすいと感じる

92%

転居を伴う異動がなくライフステージが変化しても働きやすい

子育てをしながら働いている職員が多い

定年まで働きたい90%

#### トレーナー制度



新人職員1名につき担当の先輩職員が1名ついて1年間マンツーマンで教育を行います

# 採用試験

## Schedule (事務職員)

- 4月下旬まで  
エントリーシート申込
- 5月中旬  
1次試験:総合能力試験
- 6月中旬～下旬  
2次試験:論文試験・グループワーク
- 7月中旬～下旬  
3次試験:個別面接
- 7月下旬～8月上旬  
最終試験:個別面接
- 8月中旬  
最終合格発表

磐田市は人物重視の採用試験を実施しています「磐田市で活躍したい」そんな熱い心をお待ちしています!



令和3年度 人材獲得プロジェクトメンバー

※職種によって試験方法は異なります。実際の試験内容についてはホームページに掲載されている受験案内をご覧ください。

磐田市HP  
採用情報



## 勤務条件・福利厚生

### Q1 初任給は?

大学卒程度 200,022円  
短大卒程度 175,854円  
高校卒程度 164,194円  
※地域手当6%を含む

### Q2 手当は支給される?

・扶養手当  
・通勤手当  
・住居手当:上限額28,000円  
・賞与:年間4.3か月分  
(年2回支給6月・12月)

### Q3 勤務時間は?

月～金(土日祝、年末年始は休み)  
午前8時30分～午後5時15分  
※勤務内容、勤務場所により異なる場合があります

### Q4 休暇制度は?

・年次有給休暇(1年につき20日間)  
・夏季休暇(1年につき4日間)  
その他、婚姻休暇・産前産後休暇・看護休暇・介護休暇・病気休暇など

### Q5 子育て支援制度はある?

・育児休業:子どもが3歳になるまで取得できる  
・育児短時間勤務:子どもが小学校入学まで取得できる

